

瑞雲

ずいうん

第81号 平成16年4月11日

瑞雲：めでたいしるしの雲の意

■ 平成16年度スローガン ■

To the dream 夢に向かって～

庭の木々もすっかり春めいて参りました今日、平成16年度直方鉄工青年会第40代会長就任にあたり、日頃よりお世話になっております皆様方に一言ご挨拶をさせていただきます。

日頃は我々青年会の活動に際し、一方ならぬご支援、ご理解を賜りますこと、心より厚く御礼申し上げます。

さて、私共直方鉄工青年会は昭和39年9月に村井 博会長のもと設立以来、本年9月をもって40周年を迎えます。これもひとえにこの長い歴史の間在籍された、延べ百数十名にも及ぶ先輩方や各関係機関の方々の並々ならぬご尽力の賜物と深く感謝の意を表します。

そこで本年度、我々の皆様への感謝の気持ちを形として表現したく、ささやかでは御座いますが、5月29日には記念式典・記念講演を予定しており、講師には「プロジェクトX」メインキャスターで御活躍中のNHKエグゼクティブアナウンサー 国井雅比古(くにい まさひこ)氏を招き国井氏が番組で出会った方々とのエピソードやそこで学ばれたこと等を講演して頂きます。9月には40周年記念事業としまして青年会に關係の深い方々との懇親旅行を企画しております。また、2月には創立30周年より40周年までの青年会に関するものを題材とした記念誌の発行を予定しています。これらの事業は前年度より計画しており、青年会のひとつの『夢』として『夢中』で取り組んできました。より多くの皆様に御越し頂きたく、又楽しんで頂くよう努力してまいりますので御出席の程お願い致します。

近年の経済状況による環境を考えますと、私自身もそうですが物事を現実的に考え、今の自分で出来ることを目標とし、無我夢中で何かに挑戦することを忘れ、夢への努力をせず、無難な人生に縛り付いている様な気がします。幼少の頃、野球選手になりたく学校まで走って通った事など忘れてしていました。そこでそんな自分自身に喝を入れ、これからまた夢に向かって走り出すために本年度スローガンとして「To the dream (夢に向かって～)」を掲げました。青年会が今も昔も変わらない事は、一人一人が夢を懐き、それぞれの夢に向かい夢中になる事に刺激され共感出来る事だと思っております。



直方鉄工青年会
第40代会長

福山 貴信

そこで、40周年を機に会員が同じ夢を追いかける事の出来る新たな事業として、常設4委員会とは別に「ものづくり委員会」を立ち上げ、今後数年でなにか行動を起こし、青年会としての「新たな夢創設」を検討していきます。全てはこれから準備し、何時どの様な形で実現するかは決まっていますが、青年会らしく楽しい夢になる事は間違いありません。今年も直方鉄工青年会は夢に向かい夢中で走り出しますので、これまで同様御指導・ご鞭撻の程、お願い申し上げます。

最後になりましたが、本来であれば4月通常総会・懇親会にてご挨拶させて頂くのですが5月に記念式典・懇親会を行います関係上、ご挨拶が遅れますこと、お詫び申し上げます。

又、この度直方鉄工青年会40周年に際しまして多大な御協力を頂きました事、青年会を代表致しまして心よりお礼申し上げます。

祝 辞

直方市長 向野敏昭

直方鉄工青年会が福山貴信会長のもとに、創立40周年への体制が始動されたことを心からお祝い申し上げます。

貴会は、昭和39年会員相互の練磨を通じて人としての資質向上を目標として設立され、今日に至るまで、さまざまな事業を積極的に展開されてこられました。また、直方鉄工協同組合の下部組織として、中小企業の振興はもとより、地域社会に大きく貢献してこられました。ここに歴代の役員をはじめ多くの関係者の皆様に、深く敬意を表するところであります。

皆様ご承知のとおり、現在、中小企業を取り巻く状況は、デフレ経済のもとで、構造改革、規制緩和、高度情報化の進展やグローバル化、さらには産業の空洞化など経営環境の大きな転換期にあり、会員企業におかれましては、経営の安定と新たな飛躍に向けて、大変なご努力をされておられることと思います。

本市では、平成5年、産業振興の指針として「直方産業育成ビジョン」を策定し、21世紀へ挑戦する、生き生きとした産業社会を形成するために取り組んでまいりました。その後、新たな産業集積による雇用の拡大と地域経済の振興を目指す「植木メカトロビジネスタウン構想」のもとで、職業訓練法人直方コンピュータ・カレッジを発展的に解消し、直轄産業振興センター（ADOX福岡）と直方コンピュータ・カレッジの両施設を運営する（財）直轄情報・産業振興協会を新たに設立したところであります。この両施設の有機的な連携により、研究開発、新産業・新技術導入の推進と、情報技術者育成に関する活動の推進を一体的に行うことが可能となり、地域産業の活性化による地域振興が期待できることとなります。

今後、鉄工業関連企業が多く集積するこの地域で、微細な技術の情報や、市場の最新情報を共有しながら、地域の企業が新技術・新分野へ進出を図れるよう、若さと行動力あふれる貴会が、地域の鉄工業界に新風を起こして下さることを期待しております。

最後になりましたが、福山会長をはじめとする直方鉄工青年会の今後ますますのご発展と、皆様方のご活躍を心から祈念いたしております。



直方鉄工協同組合理事長 石松徹也

福山会長のもと新体制で平成16年度をスタートさせるにあたりお祝いを申し上げます。新会長が決まってから、組織作りや事業計画作成等短期間の作業はさぞご苦勞されたものと推察いたします。本年度は創立40周年の節目の年を迎え、記念式典、記念事業、記念誌発行を計画されていると聞いており、充実した大変忙しい1年となる事でしょう。鉄工組合の私達は鉄工青年会に非常に大きな期待を寄せています。4月の理事会に於いて鉄工青年会から出されていた創立40周年に対する補助金の要請についても、理事全員の賛成で満額承認されました。16年度の通常事業と周年事業と大変でしょうが、福山会長を中心に全員で見事に成し遂げられると確信しています。鉄工組合としても最大限の応援をしたいと思っております。

直轄産業振興センター（ADOX福岡）も4月から直方コンピュータカレッジと一緒に、（財）直轄情報・産業振興協会に改組され、新しく財団法人としてスタート致しました。この協会が直方の鉄工界の活性化の拠点となってくれることを期待しています。私達は鉄工青年会と共に協会の運営に積極的に参画し、私達のニーズに合った事業が展開されるようにしたいと考えています。協会と鉄工青年会と鉄工組合がお互い緊密に情報を交換することによって、身近で実りの多い事業展開が出来ると思っておりますので、協力し合って頑張りましょう。

ご存知の通り昨年組合会館の老朽化に伴う給油所の改修を行いました。洗車機も最新鋭機を設置し皆様のお越しをお待ちしています。職員全員でサービス向上にも努力致しますので、一層のご利用をお願い致します。

最後になりますが16年度の皆様のご活躍を祈念すると共に、15年度の飯野会長のすばらしい実績に対し敬意を表します。



ごあいさつ

40周年実行委員長 浅田 晋 右

本会は今年度40周年と言う節目を迎え、周年事業を行うにあたり、特別に「40周年実行委員会」が設立されました。その委員長を務めさせていただきます浅田と申します。昨年度設立された40周年準備委員会にて一年間準備を進めてまいりました事を、今年度の組織の中でスムーズに運営できる様、精一杯努力していきたいと思ひます。ここで簡単に周年事業について説明させていただきます。まず5月にはNHK「プロジェクトX」の国井氏を迎え記念式典を行います。秋には直方鉄工協同組合員合同の懇親会旅行。そして年度末には記念誌の発行と、この3つを主な周年事業として活動していきたいと思ひます。今年度の周年事業は最高に楽しく、記憶に残るものにしていきたいと思ひます！皆様の暖かいご指導ご協力の程、何卒宜しく御願ひ申し上げます。又、記念事業を行うにあたり、諸団体様より多くの助成金を頂きました。紙面上からでは御座いますが、ここで厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



総務・ものづくり委員長 桑原 英 年

最初にですが皆様にお伝えさせていただきます。本年度は通年度に加え40周年事業を行います。5月に40周年記念式典がございますので、通年とは異なり、4月の通常総会・懇親会は青年会員で行い、5月の記念式典に皆様をご招待させていただきますので、皆様のご出席の程宜しく御願ひ致します。平成16年度、第40代会長福山貴信君の命により、当委員長を賜りました。当委員会は40周年記念式典では皆様をお招きし、式典、記念講演、懇親会と行います。記念講演では、ものづくりと運動しましてNHKでプロジェクトXの担当をされています、国井雅比古氏を講師に開催します。テレビで放送されなかったことなど、興味あるお話を聴かせて頂けると思ひます。そのものづくりですが、前回ではソーラーカーを設計・製作し鈴鹿サーキットで開催されていますレースに出場しましたが、今回は全く白紙で、モノをつくる意味・目的から創めて往くつもりです。それゆえにすぐに結果を求めるのではなく青年会全体で試行錯誤し、会の活性化にも繋がるものにしたと思ひます。40周年を迎えました青年会をより一層のご指導、ご支援の程どうぞ宜しく御願ひ致します。



経営・広報委員長 和 才 敏 之

本年度、経営、広報委員会委員長を務めさせて頂くことになりました。30周年に入会し、40周年で初の委員長、微力ですが臨機応変に対応致したく考えております。この10年の青年会活動において、たくさんのごことを学び、経験しました。「自分をアピールしろ」、「相手の気持ちを読め」、「話しを聞け」、「冷静さを保て」、そして「時間を作れ」など。皆様は当たり前のように対応していますが、優柔不断な私には非常に難しく思ひます。しかし、私は青年会が好きなのです。皆様と議論をし、目標に向かって突き進む一員として何か出来ればと考える様になりました。幸い経験豊富な委員会メンバーにも恵まれ、私自身も勉強し、本年度を楽しく盛り上げていく次第です。最後に当委員会は、40周年委員会と共に、40周年記念誌を平成17年2月に発行します。製作にあたり皆様のご協力、ご指導が是非必要かと存じます。どうぞ対応の程よろしく御願ひ申し上げます。



厚生委員長 内 藤 晃 一

新緑の足音が桜の花を駆け抜け、初々しさが見渡せる季節になりました。この度、私は第40代福山貴信会長の下で厚生委員長を務めさせていただくことになりました。若輩者の私を委員長に推してくれた会長と、それを認めてくれた諸先輩方たちに感謝の意を表明します。さて今年度で直方鉄工青年会は40周年を迎えることが出来ました。それもひとえに我々を応援してくれた皆様のおかげです。OBの方、他団体の方、役所の方、各企業の社員の方、ご家族の方など様々な方のおかげです。厚く御礼申し上げます。ここ最近の世相をみましても不安、不透明なことばかりです。そのような時こそ明るい話題に皆で取り組むべきであるのです。私は我々直方鉄工青年会が40周年を迎えることが出来たということが明るい話題であり、皆を活気付ける重要なファクターであると信じております。その為には我々は積極的にこのチャンスをいかし一丸となって御世話になった皆様に還元したいと思ひます。40周年を活気ある1年にするためには積極的に活動し、妥協の無い結果を作り上げていきます。自ら汗をかき誠心誠意をもって全力で駆け抜けることで我々にも必ずよい結果になると思ひます。またそのことにより我々を取り巻く全ての方々に明るい話題を提供できるでしょう。拙い文章で申し訳御座りません。一年間よろしく御願ひします。



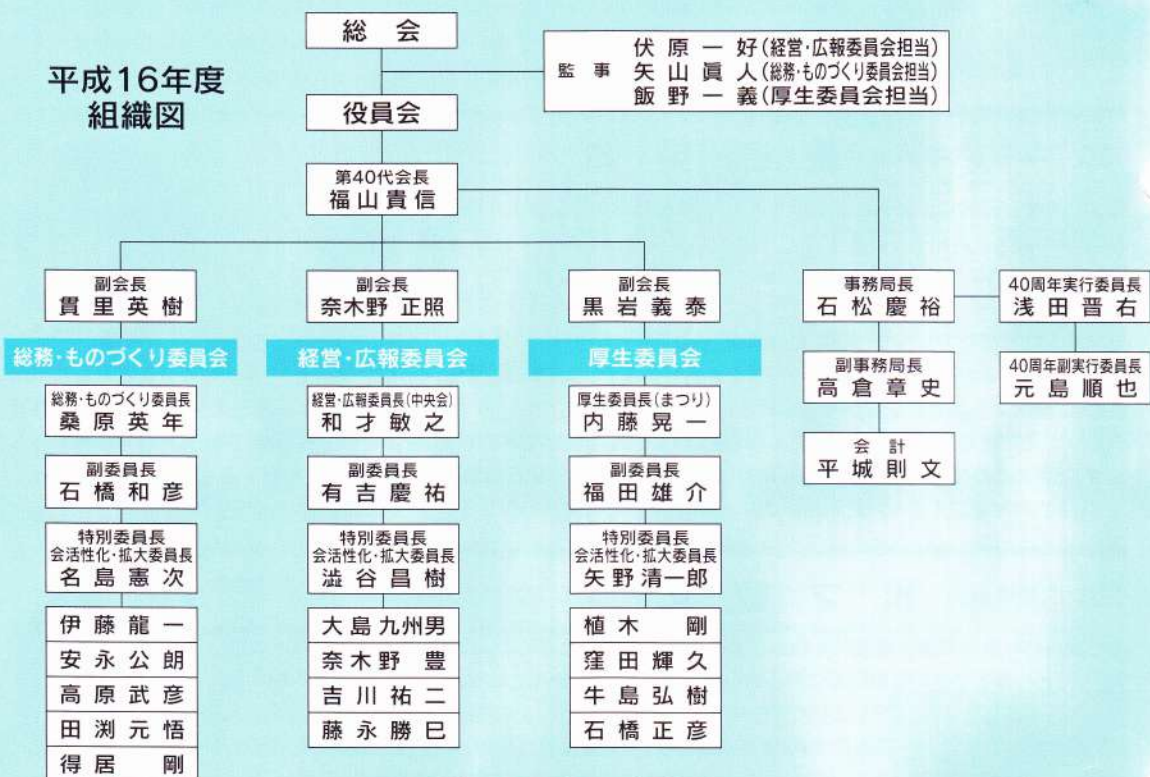
新入会員紹介

株式会社 得居商店
得居 剛



はじめまして、今年度から、入会させて頂きました、株式会社得居商店の得居 剛と申します。私は、入社から三年と社会人としては若輩者でございますが社長である父のもと、日々、勉強しています。青年会に入会してからも、先輩方との交流を通じて勉強していきたいと思ひます。皆様へ御迷惑を掛ける事もあると思ひますが、自分なりに頑張りますので、御指導の程、宜しくお願ひします。

平成16年度 組織図



平成16年度 事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総務・ものづくり委員会		例会	例会	例会	例会	例会	例会	例会	例会	例会		例会
	総会								ものづくり事業		総会	
		40周年記念式典										
経営・広報委員会	瑞雲				セミナー			産業祭り				卒業生
											40周年記念誌	
厚生委員会				夏祭り			チャレンジ事業			OB合同新年会		
						40周年記念事業						
事務局	手帳				初盆参り				えびす会長選考		厄払い	会計監査

直方鉄工青年会

福岡県直方市大字植木1245-2 (ADOX福岡直方鉄工協同組合内)

発行人 直方鉄工青年会 経営・広報委員会

発行責任者 委員長 和才敏之

印刷 ㈱ワールドプリンティング Tel.0948-25-5557